



新宿区立四谷小学校
校長 石井 正広

四谷のまちの力

副校長 田内 利美

- ♡家庭科の時間には、地域の方が、何回も足を運んで子供たちのミシンの授業をサポートしていただきます。
- ♡毎月、あいさつ運動を通して、笑顔とすてきな声で多くの方で子供たちへのあいさつが響きます。
- ♡毎年運動会では、保護者のみなさんが受付や警備をしていただきます。
- ♡生活科や社会科の学習では、地域のお店や施設の方々、子供たちのために見学や体験をさせてくださり、丁寧に説明もしていただきます。

四谷小の子供たちは、地域の方や保護者の方に支えられながら、学校の教育活動を通して、様々な体験活動ができます。それは、とても貴重な経験です。

10月の運動会では、校舎や校庭の工事の関係で、小学校での開催はできませんが、四谷中学校の施設をお借りして、運動会ができます。長い真夏の暑さから、ようやく涼しい秋を感じながら、10月19日に向けて、運動会の練習が始まります。日頃よりも、体育の時間が増えますので、ご家庭でも朝、お子さんの体調の様子を見ていただきますようお願いいたします。

さて、素敵な四谷の地域ですが、都会ならではの公園が狭いこと、交通量も多いことが現状です。公園の遊び方には、きまりがあります。学校にも、そのきまりを守ることができない子供たちの様子を見て、地域の方からお電話をいただくことがあります。また、住宅街を歩いて登下校をするため、住民の方が大切に育てているお花、玄関前に置いてあるものなどを、摘んでしまったり、動かしたりしている子供がいたことやそれを見ていても保護者が注意をしなかった様子を見て地域の方が、「子供たちのこれからが心配だから学校に連絡しました。」とご連絡をいただくことがあります。

学校でもその都度、子供に指導をしていますが、ご家庭でも公德心について話題にいただき、私たち大人の働きかけで素敵な子供たちを育てたいですね。

10月の行事予定

1日	火	安全指導
2日	水	女神湖移動教室終(5年)
4日	金	演劇鑑賞教室(4年)
7日	月	全校朝会 委員会⑥
8日	火	5時間授業
9日	水	C時程
10日	木	運動会係打ち合わせ(5・6年)
11日	金	前期終
15日	火	後期始 全校朝会 全校練習
16日	水	C時程 全校練習
17日	木	運動会リハーサル
18日	金	5時間授業
19日	土	運動会(会場:四谷中学校)
20日	日	運動会予備日
21日	月	振替休業日
28日	月	全校朝会 避難訓練(二次避難)

運動会のご案内

運動会主任

いよいよ運動会が目前に迫ってきました。当日は子供たちが全力を尽くせるように熱い応援をお願いいたします。

先月配布したお手紙でお知らせしましたが、運動会は学校の増築工事の関係で四谷中学校で開催します。

四谷中学校での午前中だけの開催となります。そのため、時間の確保、通常開催とは違う環境のため得点版等の設備の設置が難しいことなどを理由として、得点競技は行わず、かけっこ・短距離走においても着順判定は行いません。ご理解いただければと思います。

また、当日はかけっこ・短距離走、演技する学年の保護者の方が優先してご参観いただけるよう、優先ゾーン入れ替え制でのご参観をお願いいたします。放送や係の子供がご案内しますので、ご協力をお願いいたします。

10月の生活目標

みんなのものを大切に使いましょう



もちものには記名をして、自分のものや他人のもの、公共物を大切にしましょう。

子どもまつりの様子 ～子どもまつりっていいな～

特活部

「〇〇やっています!!」、「先生も来てください!!」、「楽しいですよー!」元気のよい声、誘ってくれる温かい声が校舎内に響きます。

子どもまつりに向けて、6年生は夏休み前から動き出していました。各班から出たお店の内容で重複が出ていた場合、第3希望までの中でどのようなお店を行うのかたてわり班担当の先生が見守る中、6年生は自分たちで調整してお店を決めました。

準備が進む中、「先生、お店が出せるのか分かりません、出来ないかも……」とぼつりとつぶやく6年生の子がいました。「人に話す、聞いてもらう事は大変だよ。でも、計画を事前に立てているから大丈夫。何を準備したらいいのか、それを何年生にやってもらうのか1つずつ話して進めてごらん。」と声をかけました。

当日、最後の片づけまできっちり行き安堵の表情が見受けられたその姿を見て、異年齢の子たちと関わり、少し困難と思えるような事を乗り越えていく事は、心の成長につながると感じました。



4年生「つながろう心と心」～総合的な学習の時間の学びの様子～

4年担任

2学期始まりには、総合的な学習の時間で新宿区障害者福祉協会から、四谷のまちで暮らす車いすの方に来ていただき、交流授業をしました。「車いすユーザーの方と、もしドッジボールをするならどんなルールがよいか」を話し合ったり、日々の生活について話していただいたりしました。各クラスで質問がたくさんで出ました。授業中だけでなく、終わった後まで熱心に質問をする児童も見られました。

9月12日(木)には、パラバレーの選手の方々に来ていただき体験を交えながら、競技を通して障害者スポーツについて理解を深めました。「福祉」について本格的に学ぶ機会は初めてのことです。これから総合的な学習の時間でそれぞれの探究課題を設定して調べていきます。成果は11月の学校公開で聞いていただきたいと考えています。ICT機器の充実により、動画やオンラインで学ぶ環境が充実してきましたが、相手の立場を理解するためには実際に人に出合って学ぶ機会も大切だなと思いました。今後も人との出会いや対話し、多様な立場で考えを広げられるように皆で学んでいきたいと思っています。



音楽の様子

音楽専科

音楽の学習では、表現活動として〈歌う〉〈演奏する〉〈つくる〉活動、そして鑑賞活動として、〈きく〉活動を行っています。今回は、4年生の〈つくる〉活動として、言葉によるリズムアンサンブルを自分で考えてつくりましたので、少しご紹介したいと思います。

「細かいリズムをいっぱい使うとワクワクした感じの音楽ができそう」
「長い音のリズムをつかったらのんびりした感じの音楽ができそう」
などと使うリズムによってできあがる音楽の感じが変わること気づき、リズムの組み合わせやつなげ方を工夫していました。

また、「鑑賞の学習で習った《呼びかけと答え》の音楽のしくみを生かすと、おしゃべりしているみたいな音楽や楽しそうな音楽ができるね」と既習事項も生かしながら、思い思いの音楽をつくりあげていました。

